

# よい



ほんちのわだい

第65回宮崎県畜産共進会 都城地区本部快挙!

第2部肉牛枝肉個人の部

「合同会社平川畜産」がグランドチャンピオン!

団体の部15年ぶり「都城地区本部」が優勝!

写真:個人の部グランドチャンピオンを受賞した合同会社平川畜産のみなさん

NOVEMBER 2024  
No.592

11

 JAみやざき  
都城地区本部

令和6年度

# 「まご意見・まご要望」に対する回答

(一部抜粋)

6月の組合員訪問の際に、組合員の皆様からいただいたJAへの「ご意見・ご要望」に対する回答を一部抜粋して掲載いたします。

## 【事業戦略課】

**Q** 県内統合したメリットを早期に実現してほしい(資材等の価格引下げ、農産物の販路拡大及び価格安定、農機員の価格の割引等)。

**A** 合併に関する様々なご意見ありがとうございます。合併当初は、旧JA運営の継続や連合会の包括承継前ということもあり、合併メリットは「牛肉消費券の配布」など限定的なものとなりました。令和7年度からは連合会も統合され正式なJAみやざきとしてスタートすることも踏まえ、現在、本店を中心として、JAみやざきにおける「経営理念・ビジョン・中期計画」の策定に取り組んでいます。まだまだ実感の持てない状況下ではありますが、早期でのメリット創出に向け、組合員の皆さまのご意見も踏まえながら検討を進めてまいりますので、今後とも忌憚のないご意見をお願いいたします。

**Q** 営業時間が短縮され不便になった。(購買関係) 営業時間の拡大を要望。

**A** (高崎・三股・安久・庄内・山田・山之口) 営業時間の変更につきましては、魅力ある職場づくりを進め、職

員の意欲や業績・生産性の向上、人材確保等へ繋げるための県下統一での対応となっておりますので、ご理解をお願いいたします。しかしながら、近年の猛暑による日中の熱中症リスク等を踏まえること、柔軟な営業形態の在り方について県下での検討が必要と考えます。

**Q** 組合員が高齢化していく中での県域(店舗統合)になり、なお一層のサービス低下になってきた。これ以上の低下にならないようにJAも工夫し組合員に寄り添った方針を示してほしい。

**A** (山之口・梅北・西岳・山田) 「宮農経済課の統合」や「金融店舗の再編整備」につきましては、農業・JAを取り巻く厳しい環境が続くなか、JAが将来にわたって宮農支援機能等を維持・発揮するための経営基盤強化策として実施しておりますので、ご理解をお願いいたします。なお、今後においても、経営環境や施設の老朽化、JAみやざきとしての事業展開等を踏まえ、必要な店舗・施設の再編を行うことはあります。しかしながら、店舗統合等による利便性の低下は否めないため、県域合併による経営基盤の強化を背景として、

多角的な視点で、利便性確保へ向けた対応策についての検討を進める必要があると考えます。

**Q** JAみやざきになって、高城給油所、農機センター、ライスセンター、この3つが段階的に再編が実施されるが、この他にも何か予定はあるのか?

(高城)

**A** 多くの組合員から空き店舗等の不稼働資産の処分を急ぐ意見があることを踏まえ、「ATMの配置見直し」「女性部施設の対応」について検討を進めています。

## 【経営管理課】

**Q** 農林中央金庫の2024年4月〜6月までの決算が最終損益4、127億円の赤字。2025年3月期の最終損益が1兆5、000億円の巨額赤字となる見通しとニュースで拝見しましたが、JAは大丈夫なのですか。(沖水)

**A** 2024年度は戦略的に赤字を計上すると聞いておりますが、2025年度以降は安定した黒字となる見通しであり、自己資本比率は健全な水準が確保されていることから健全性に問題ないと考えていますので「安心ください」。

## 【総務課】

**Q** 農業まつりを楽しみにしていましたが、今年度はいつ頃ありますか?

(庄内)

**A** 「JA都城農業まつり」の開催については、名称を「JAみやざき都城地区本部農業まつり」として、第1回開催日を、令和7年3月1日(出・3月2日(日))にて計画しております。

## 【職員課】

**Q** 役職員の資質向上に向けて、尚一層の取り組みが必要だと思います。頑張ってください。(山田)

**A** 職員の知識・能力の向上として、自己啓発学習支援を取り入れ学習する職場風土の形成に取り組んでいます。今後につきましては、それぞれの専門分野について、社会環境の変化に速やかに対応するとともに将来を見据え、各種研修や指導等の計画的かつ重点的な実施に努め、能力の向上の機会の確保・拡充を図ってまいります。

【金融企画課】

**Q** 株式や投資信託などの取扱いをやめるのか。  
(姫城)

**A** 投資信託につきましては、県域合併に伴い、ネットでの投資信託の取扱いは可能となっております。都城地区での職員によるご案内は来年4月より取扱い予定です。

**Q** 移動店舗の見直しをお願いしています。とにかく現在のサービスで助かっています。もう少し様子を眺めますね。  
(安久)

**A** 移動店舗をご利用ありがとうございます。皆様のご利用度合いやご意見を取り入れて、移動店舗車の普及に努めたいと思います。

【共済企画課】

**Q** 保険関係の営業の日を15:00に閉店になっていますが、繰り下げて、16:00に営業してほしいと思います(共済窓口を16:00まで開けてほしい)。  
(山田)

**A** 令和6年4月にJAみやざきと統一した営業時間となりました。営業時間の短縮によりご不便をおかけしますが、どうかご理解くださいますようお願いいたします。

**Q** 共済、貯金等の手続をするたびに免許証のコピーを求められます。マイナンバーカードを一度登録すると手続きが簡略化できるシステム等の検討を

お願いします。  
(山ノ口)

**A** 共済事業における本人確認においては、取引の都度、本人確認書類の取得が必須となっております。ご本人様の情報に変更がある場合もございますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

【地域営農振興課】

**Q** 近年、地球温暖化や異常気象の影響で、農作物の育成が悪く、品質低下や収穫量が低下している。そのため、農業所得の向上どころか、低下している現状である。今後は品種改良や天候に合わせた作物の選択、育成方法についての研究が必要だと思つ。また後継者不足も深刻な問題である。組織としてもっと就労環境の整備や改善、新規就農者への支援を考えたほうが良い。  
(姫城)

**A** 営農支援活動については、営農部と連携して取り組みます。少子・高齢化等によって担い手が減少傾向にあることは認識しています。その対策として新規就農者の募集並びに支援活動や、労働力不足の解消を目的として無料職業紹介活動(援農隊)などの事業にも取り組んでおります。

**Q** 私たちの地域の水田は、年々耕作放棄地が増え、現在耕作している農家においては、耕作放棄地の拡大により水路・農道の管理作業が増加し、さらに高齢化や耕作者の減少により近い将来、水田の維持が困難な状況にあります。国の農地集積管理事業において、畑地では法人や大規模農家への集積が期待されま

すが、基盤整備が遅れている水田地帯では、担い手への集積が厳しい状況になっていると思います。このため、稲作条件不利地においては、早急に担い手確保のため、水田の基盤整備を進め、担い手が稲作以外への耕作ができるよう関係機関一体となった、国への要望をお願いします。  
(五十市)

**A** 集落の農地利用や保全活動の手法として、集落営農の組織化・法人化等による農地利用や保全活動事業に取り組んでいますが、各地区で抱える問題等に対応しきれないのが現状です。今後は、関係機関・団体(JAも含む)において、地域農業の振興の手法を検討していきます。現在、大型農家や法人等の多様な担い手に対する利用促進等について協議が実施されています。また、都市においても、地域計画の策定に関する話し合いが進められており集落単位での農地の利用方法について地権者や耕作者による幅広い話し合いの場が設けられていますので、ご協力をお願いします。

**Q** 最近では農業者、組合員が誰でも使える補助事業はないのでしょうか。10年くらい前に農業機械等何でもよかった4割助成のJA三井リース事業とか再検討出来ないものでしょうか。1/2助成補助事業のクラスターとかは、畜産関係者だけで畜産作業機のみでトラクターには助成がない。農業法人等には何かとちよこちよこあるみたいですね。法人だけではなく大型農家にも何かあるといいのですが。少額商品ではなくトラクター、コンバイン等の高額機械に適用できる助成があればいいと思います。  
(祝吉)

**A** 補助事業の取り組みは様々な要件がありますので、担当部署である営農部、畜産部、もしくは地域営農振興課までご相談ください。

**Q** 小規模の兼業農家でも農業を営みやすい環境を作ってほしい。サラリーマンの休日はずますます農業も余暇の利用の手段になり得る?またA-1の進出する効率化社会を生き抜ける人間ばかりではないと思う。農業も避難場所の一つになり得るかも。  
(祝吉)

**A** 自家生産した野菜を販売できる「直売所ATOM」を設置しています。会員制で利用が可能ですので、農業収入を得る手法の一つとして活用されたいかがでしょうか。

**Q** 営農指導の充実。今後異常気象等により相応する営農技術が求められる。洪水、干ばつ、宮崎県内には国営で造成したダムが多く存在する。畑かん等の推進が必要である。  
(庄内)

**A** JAの営農部署並びに都城市、三股町の関係部署と連携し計画的な営農に対応した畑地かんがい施設の利活用についてさらに協議していきます。

**Q** 超少子高齢化の進展、人口減少は地方において、如実に見られています。限界集落等よそ言のようで、現実後継者不足、空き家増加、耕作放棄地も年々増えています。農業は機械化が進み、農業に係る労働対価は低い。収支は赤字で現金収入を得ていかないと生計自体が

令和6年度

# 「まご意見」も要望に対する回答

(一部抜粋)

危機的な状況も現実の問題ではないかと思ひます。この状況は更なる悪循環を生みだしている事と、親の現状に何とか考へないとも思つても農業経験もなく更に子供自体も高齢の域にはいり、ますます困難さがあります。豊かな作物を生み出す土地を守り続け、農業を維持できる対策は本当に時遅しの感があり描くことも困難を感じます。考えると農業法人に土地を預け大規模化につなげる、地域別に農業のブランド化を図ることを目指す人に土地を貸し、支援する等農業が継続できる方策を検討する。また、人材不足

に対してはIT化を推進する等…。つたない意見ですが、10年先を想像すると暗澹たる思いになります。国民の食を支える農業の発展に、JAの取組みに大いに期待しております。(高崎)

**A** 本年度、県域全体の10年後の農業振興ビジョンにより地域営農振興計画を策定します。頂いたご意見を考慮し計画に反映させていただきます

**Q** 人手不足で困っているの、人を雇いたい。(高崎)

**A** 無料職業紹介事業「援農隊」による求人者と求職者のあつせん事業を実施しています。地区本部地域営農振興課並びに各営農センター窓口にお問い合わせください。

**Q** 少子化や人口減少の影響で後継者の見つからない農業者が増えています。従来の親子間の経営継承という常識が崩れている現状では、事業継承は大きな課題と思われれます。JAグループとして積極的に事業継承対策に取り組む必要性を考えます。(山田)

**A** 農業を開始するためには大きな投資が必要となります。このため、当初の投資を抑えて農業経営が開始できるように経営継承支援事業に取り組んでいます。

**Q** 過疎化と後継者不足が進み、農業人口は減少していくばかりで農耕地の荒れた光景が目についているのが感じられます。農協の正組合員数も毎年減少していくと思ひます。増加するのは准組合員だと思ひます。畑については、市を通じて10年契約で大型化された法人、個人に貸与されていますが、田の方も同じ様にできないのかなと考へます。他の田を作っている方に頼んでも、また同じように高齢の為無理だと返答されますので自分でできる所まで行くしかないと思ひます。何かいい方法があれば教えて頂きたいと思ひます。(山ノ口)

**A** 耕作放棄地の増加は、深刻な問題であり、少しでも解消するためにJAでは子会社である㈱アグリセンター

都城で農地のあつせん事業を実施しています。また、都市市・三股町において農地中間管理事業で農地のあつせん事業を実施していますので都城地区本部地域営農振興課又は各営農センターまで相談ください。

**Q** 農業従事者の高齢化や、組合員の減少、そのほか諸々の競争も厳しさを増して、農協組織改革はやむを得ないものと思ひます。農協は、地域の農業生産、およびその技術を維持継続して行くためには、欠くことのできない重要な役割を担っております。南九州は日本の食糧基地であり、宮崎県農業協同組合はその中核的存在といつても過言ではありません。現在食糧の自給率は38パーセントといわれており、国の方でも麦や大豆など2030年を目途に40パーセントの自給率を目指しているようですが、生ぬるく、信用できません。先進国といつても食糧安全保障面からは大変憂慮すべき問題であります。これに対しても、農協が中心となつて国政への働きかけを行つていくべきと思ひます。近年の高温化は作物の生育や家畜の飼育管理に多大な悪影響をもたらしております。これからさらに顕著になつていくと思ひます。

高温に耐えうる作物の研究も県農試などで行われているようですが、これらに対しても行政機関とタイアップして研究開

発していくことが喫緊の課題であります。後継者問題は久しい事案であります。農業が持つ魅力について、気づいている若者も少なくないと思ひます。(山ノ口)

## 【組織生活課】

**Q** 私は70代の都城女性部です。梅北の加工施設を利用して頂きます。話によると購買者がいけば使用が出来ないようですが、加工施設を残して頂きたいです。梅北の加工所は利用者が多く、私たちがすし具、めんつゆ、味噌、甘酒と毎年つくり、私たちの女性部は早鈴から今町まで15人位います。梅北や安久の方々もたくさん利用されています。是非残していただけたらお願いいたします。(都城)

**A** 女性部研修館の統合に関しては、研修館を利用する皆様からのご意見を頂くために、加工グループ役員を中心に説明会を開いたところです。梅北地区は、ご意見の通り味噌加工が盛んで、女性部員も多く在籍しております。現在の件については、JA内部で協議している状況です。令和6～8年度で検討、

実施していく流れで進めていますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

**Q** 農事振興会は、現在14支部で活動しているが、今後支部のブロック制が実施されるのでしょうか（14支部→7支部の予定があるのでしょうか）。

（庄内）

**A** 昨年度改正された規約に基づき、今、各支店別農事振興会研修会後にブロック長を選出して頂きました。今後につきましては、J Aみやぎが正式に統合される令和9年4月をめぐり、現在、支店別で行われている農事振興会研修会を支部別開催からブロック別開催に移行していく計画です。その他の活動に関しましては、ブロックごとの環境に応じて進めて活動してまいります。

**【資材課】**

**Q** いつも丁寧な対応ありがとうございます。とても助かっています。意見だったので、肥料のキャンペーンのことです。私はダンブを持っておらず、年間数百袋の肥料を利用するのですが、取りに行くことが出来ません。ですので今日は商系の肥料屋さんをお願いせざるを得ませんでした。配達料を取って頂けると助かります（大口価格など設定して頂けると助かります）来年以降の改善をお願いします。

（梅北）

**A** 今回のキャンペーンは県域全体で同一価格での取り組みだったため、自己取りのみでの開催となりました。今後は配送料は別途発生しますが要望に沿えるよう検討を重ねてまいります。

**Q** クミアイ家庭薬も去年やっと2年くらいしてこられました。また1年こられていません。本当に組合員に寄り添った事ではないと思います。

（西岳）

**A** クミアイ家庭薬については、令和4年4月より協同薬品工業に業務を移管しております。広報誌等でその旨を説明しておりますがご迷惑おかけしております。

急ぎの場合は、協同薬品工業（0985-8617824）か各J A営農センターへ連絡いただければ対応いたします。

**Q** 牛の飼料を袋でとっていますが、空になった紙の袋を、農協で回収することはできないでしょうか？何とか考えてほしいです。

（高崎）

**A** 事業系一般廃棄物となり事業者責任で適正処理することが義務づけられております。家畜伝染病予防の観点からも都城クリーンセンターからサイクル業者への持込をお願いします。ポリ・ビニール入り飼料袋については産業廃棄物となりますので産業廃棄物処理許可業者へ持込ください。

**【農機自動車課】**

**Q** 私は稲作だけの農家ですが、所得の売上は上がりませんが、農業機械も買い替え時期にきています。農業機械も和牛生産者だけの助成でなく、米農家への県からの助成などの報告も知らせてほしい。

（庄内）

**A** 補助金制度は国・県・行政等の関係機関を通じて伝達される場合があります。

多いので現在、指導員等を通じてお知らせしておりますので是非ご利用ください。また組合員に有益な事業の情報等あれば随時発信してまいります。合わせて国・県への要請活動を強化して行きます。

**Q** 農機リース事業の拡充をしてほしい（自分の農機具故障のとき対応しにくい。米等安価の為、コストを下げたい）。

（庄内）

**A** 農機レンタル事業につきましては現在、経済連の在庫を利用して行っています。トラクターをはじめ、コンバイン、田植機、他11種類の農機具をレンタルしています。J Aみやぎ県域で利用する為には早めのご予約をお願いします。

**【燃料課】**

**Q** J Aスタンドのガソリン、軽油が高いので、安くしてほしい。

（高崎）

**A** 毎年、農家支援キャンペーンとして、軽油の値引きを4〜5月と9〜11月に、重油の値引きを12〜1月に実施しております。さらに、ポイントカードやLINEを活用し店頭価格から最大10円の値引きを行っています。

**Q** J Aの職員の方には日頃から大変お世話になっております。高城のガソリンスタンドが来年の4月から閉鎖されるみたいです。せめて今の月水金のみの営業を希望します。

（高城）

**A** 高城SSについては、施設の老朽化が主因で消防局からの改善命令

も出ており破格の改善費用が発生する為、店舗閉鎖をせざるを得ない状況であります。それまでの周知期間として月・水・金の隔日営業で、皆様にはご不便をお掛けしております。今後は近隣の有水SS、山之口SS、セルフSS朝霧のご利用をお願い致します。

**【園芸課】**

**Q** 先のJ Aの農家経営安定に対する資材高騰対策支援については組合員に寄り添う対応と高く評価するものです。一方、集落営農法人の経営は国等からの交付金に頼らない経営を目指していますが、この対策として土地利用型の高収益品目をJ A等関係機関一体となって検討、探求頂いておりますが、いまだ良策が見つかりません。今後も一層の支援対策として良い高収益品目の確保に関係機関（地域農業振興センター）一体となった取り組みをお願いします。

（沖水）

**A** 今後も引き続き関係機関と一体となって品目の選定等、取り組んでまいります。

**【問い合わせ先】**

営農企画室 組織生活課  
TEL 38-6698



第65回宮崎県畜産共進会  
都城地区本部快挙！  
第2部肉牛枝肉個人の部「合同会社平川畜産」が  
グランドチャンピオン！  
団体の部15年ぶり「都城地区本部」が優勝！

- 個人
  - ▽優等1席 合同会社平川畜産 (高崎)
  - ▽優等3席 松之下義政 (山之口)
  - ▽優等4席 有限会社福永ファーム (三股)
  - ▽優等6席 有限会社宮崎畜産 (高崎)
  - ▽優等9席 株式会社桜花牧場 (山田)
- 団体
  - ▽優勝 都城地区本部
- 【肉豚枝肉の部】
  - ▽優等5席 志戸章一郎 (高崎)

都城地区本部管内の入賞者は次のとおり。敬称略、( )は支店名

24組144頭が出品され、高崎支店管内の志戸章一郎さんが優等5席を受賞しました。



10月22日、第65回宮崎県畜産共進会(肉牛枝肉の部・肉豚枝肉の部)がミヤチク高崎工場で開催され、肉牛枝肉の部では県内より101頭の出品があり、個人の部で高崎支店管内の合同会社平川畜産がグランドチャンピオンを受賞しました。また団体の部でも、都城地区本部は15年ぶりに優勝するという快挙を成し遂げました。



宮崎県  
ブラックアンド  
ホワイトショウ



グランドチャンピオンの今山陽一さん

宮崎県乳用牛改良同志会及び「A宮崎経済連」は、10月5日、都城地域家畜市場で第11回宮崎県ブラックアンドホワイトショウを開き、今山陽一さん出品の「グローリーナウ」テドマダム トリプルスリー」号がグランドチャンピオンに輝きました。また、育成牛の中で最も優秀な牛が選ばれるジュニアチャンピオンには、八木涼太さん出品の「メー D K F ナイトチャンプ F ハイオク ショウタイム」号が選ばれました。

ブラックアンドホワイトショウには、月齢で区分された1部から10部に全69頭が出場。発育具合や乳房の形、歩様などを一般社団法人日本ホルスタイン登録協会の高橋貞光審査員が厳正に審査しました。

今大会は、11月3日に熊本で開かれる第8回九州連合ホルスタイン共進会の予選会も兼ねており、24頭は、宮崎県代表として九州連合ホルスタイン共進会に出場します。また、都城農業高校及び高鍋農業高校からそれぞれ1頭ずつを選出します。

なお、各部の優等首席生産者は次のとおり。敬称略、( )は支店名。

- ▽第1部 合同会社石山牧場 (高原町)
- ▽第2部 福留寛行 (都城市)
- ▽第3部 八木涼太 (都城市)
- ▽第4部 永緑敏郎 (都城市)
- ▽第5部 坂之下竜 (都城市)
- ▽第6部 川原澄広 (えびの市)
- ▽第7部 田中真志 (都城市)
- ▽第8部 T K O シンジゲート (今山陽一 (都城市))
- ▽第9部 今山陽一 (都城市)
- ▽第10部 榎木敦史 (都城市)



㊦久保さん ㊦花房さん ㊦別府さん

## 抜穂祭

9月27日、宮崎県内の若手神職で組織する宮崎県神道青年会は、大岩田の神田にて御神田行事抜穂祭を齎行、かすりの着物に編み笠を被った刈女や地元の園児が、鎌を使って手作業で丁寧に一株ずつ稲穂を刈りました。当地区本部からも花房さおりさん（五十市支



## 米検査始まる

10月4日より令和6年産米の農産物検査が始まりました。米検査初日は上長飯町にある米検査場で行われ、621袋が検査されました。初日の検査では、JAと宮崎県JA農産物検査協議会の農産物検査員3人が「ヒノヒカリ」、「おてんとそだち」2品種の検査を実施。検査員が紙袋からサンプルを抜き取り、米粒の色や水分量、被害粒な

どの混入程度が厳正に検査されました。令和6年産の作柄については、ウンカの被害は少なかつたのですが、気温は平年並みからやや高く推移し、特に最低気温が常に高い状態でした。品質については、被害粒の割合が多い傾向にあります。検査は管内6ヶ所の検査場で実施し、10月から12月中旬まで続きます。



店、久保楓花さん（庄内支店）、別府真帆さん（西部営農センター）の3名が刈女として参加しました。御神田行事は毎年行われており、抜穂祭は神田に実った稲穂を刈り取り、御初穂米が伊勢神宮や県内各神社へ奉納されます。

## お米の大切さを知ってもらうために 稲刈り体験

青年部の皆さんが、地域子ども達を対象にした「農業体験教室」を支部ごとに開催しました。子供たちは青年部の盟友と一緒に楽しみながら作業に励み、農業の楽しさや食の大切さを学んでいました。



中霧島小学校



葦子野小学校

# 都城茶求評会



宮崎県都城市管内の茶生産者で組織する都城茶振興会は9月24日、北諸県農業改良普及センターで、生産者が栽培、加工した茶を評価し合う求評会を開きました。生産者や関係者ら30人が参加。今年産茶の出来栄への評価や、来期以降の生産に向けた課題の検討、仕上げ茶の特性についての意見交換を行いました。

求評会には、今年4〜5月に摘み取った一番茶を加工した市場出荷荒茶が9点、さらに31が5点の合計14点を出品。審査員と参加者全員で茶葉の外観やお茶を入れてからの香気、水色、滋味などを確認しました。



昨年12月に、都城茶振興会の青年会は、シングルオリジン（品種茶）のPR活動として道の駅「都城NiQLL」において、都城で生産されたさらに31をはじめとする8品種でお茶の試飲会を行っており、来場者からは「お茶がこんなにおいしいとは思わなかった」「またやって欲しい」と好評でした。今年も12月8日に同様のイベントを行う予定です。

# 献茶祭



10月1日宮崎県の都城茶振興会は、都城茶の発展を祈願する献茶祭を、都城市の神社宮（かんばしらぐう）境内で、都城市と二股町の生産者や販売業者、JA等の関係者ら56人が参列しました。同日には、都城茶の振興に貢献した人物として知られる池田貞記（ていき）翁の顕彰祭も行い、顕彰碑前に今年の茶葉を供え、都城茶の発展を願いました。

都城地区では、古くから10月1日をお茶の記念日として、献茶祭と各種記念行事を行っています。平安時代末頃に中国から導入されたお茶は、長い間高価な飲み物としてごく一部のみにたしなまれていましたが、豊臣秀吉が10月1日京都北野の大茶会を開催し、一般大衆に7日間わたって大盤振る舞いをしたことから、お茶が大衆化、国民的飲み物となったこの日を記念日と決めました。献茶祭では、管内茶生産農家や茶商をはじめとして、茶業関係機関が一堂に会し、玉串奉奠を行い、今年の収穫に対する感謝の気持ちを込めると同時に、都城茶の更なる発展と消費拡大を祈願しました。

都城茶振興会の住岡一成会長は「現在、お茶はペットボトルが中心となっており、リーフ茶の需要は下降気味である。海外向けのお茶や手軽にお茶が入られるようなティーバックの開発を進めたい。また、茶生産農家の想いを対面で伝えられる機会を設けたい」と話しました。

秋の实りを感じて

# 収穫講座



10月9日、都北町にある圃場で4月より実習や座学等を通じて、農業の基礎知識と技術習得を目的に、都城地域農業振興センター（事務局・JAみやざき都城地区本部）が実施している農業講座「ぼんちアグリスクール」の第12回講座として収穫体験を行いました。収穫には「ぼんちアグリスクール」の受講生や関係者ら約20人が参加しました。

今回の収穫体験では5月の講座より定植をし、5か月間栽培した「甘藷」と「里芋」を収穫しました。収穫の最中、受講生は分からないことや疑問点などをその場で質問し、今後、各々で栽培する際に活かせるようにしました。収穫した「甘藷」と「里芋」は受講生にそれぞれ持ち帰ってもらい、一部は10月23日に開講された「料理教室」で使用されました。



# 11月 郡市和牛共進会

開催日：令和6年11月15日  
出場頭数：28頭



## 後田 千代子さん

[五十市支部管内]

名号：「まつなお」号

日齢：282日、体重：275kg

血統：父「桃白鵬」、母の父「耕富士」、  
母の祖父「安福久」

### チャンピオンコメント

牛の持つ素質を伸ばせるようエサには気を遣っている。今年は県畜産共進会にも出品できたので、これからも日頃の飼養管理に気を付けて良い牛を育てていきたい。

チャンピオンに輝いた「まつなお」号と後田さんの息子耕一さん㊦と山口誠さん㊦

その他の優等牛生産者は次のとおり。

敬称略、( ) は支部名、父の血統名、母の父の血統名、母の祖父の血統名。

▷ 2席＝萬代 宏 (庄内、桃白鵬、耕富士、忠富士)

▷ 3席＝萬代 宏 (庄内、耕富士、宗守富士、百合茂)

▷ 4席＝藤村兼春 (中央、羅旺45、秀正実、忠富士)

▷ 5席＝後田千代子 (五十市、満天白清、富久竜、勝平正)

▷ 6席＝有吉美津郎 (志和池、耕富士、安福久、勝忠平)

# 10月 せり市成績

## 乳子牛

(10月7日)

種別	項目	売却平均価格(円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	売却頭数(頭)
ホルス	オス	29,553	88	58	30
	メス	1,100	97	77	2
F1	オス	168,916	110	75	75
	メス	131,591	103	74	70
体外ET	オス	340,450	156	126	4
	メス	365,200	161	121	1
体内ET	オス	446,914	154	127	7
	メス	319,471	135	131	7

## 肉牛枝肉

(東京・大阪・2市場平均)

格付	A5(5-2)	A4(4-2)	A3(3-2)
キロ単価(円)	2,200	1,881	1,790
前月比(円)	28	41	54

## 肉豚枝肉

(東京・横浜・さいたま・大阪・4市場平均)

格付	上	中	並	外
平均価格(円)	569	539	490	451
前月比(円)	-65	-59	-37	-17

## 和牛子牛

(10月16日～18日)

種別	項目	売却平均価格(円)	キロ当たり単価(円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	売却頭数(頭)
メス	ス	441,942	1,621	274	290	470
	去勢	536,770	1,766	302	289	590
平均・計		494,723	1,704	289	290	1,060

※最高価格…930,600円(去勢)

## 12月のせり日

	乳子牛	和牛子牛
開催日	7日	16日～18日

※詳しい日程や、過去のせり市成績は、下記URLでご覧になれます。



<https://miyakonojyo.ja-miyazaki.jp/seri/nittei/>

# JA青色申告会の職員募集！

## 求人内容

- ・業務 当青色申告会員を対象とした記帳指導、農業簿記会計ソフトへの入力、確定申告受付等
- ・就業場所 JAみやざき都城地区本部 営農支援課内
- ・就業時間 8時30分～17時（7.5時間勤務、昼休1時間）  
※2～3月中旬は残業の可能性あり
- ・休日 土日祝日、年末年始  
※2～3月中旬は休日出勤の可能性あり
- ・賃金 日額 7,350円（別途手当支給）
- ・その他 健康保険、厚生年金、通勤手当等あり

★初めての方でも丁寧に指導いたしますので安心してご応募下さい。  
★パソコン操作ができる方、税務に興味のある方、お待ちしております。

〈お問い合わせ〉  
JAみやざき都城地区本部  
営農企画室 営農支援課  
(TEL: 0986-38-7680)  
担当: 坂元





# わんぱく天使

## 五十市地区管内

祐希さん、彩音さんのこどもたち



まるめはるか  
丸目春花ちゃん (3歳)  
すず鈴か花ちゃん (2歳)

### 春花ちゃん

歌ったり、踊ったり、ブロック、パズル、トランポリンで遊ぶのが大好きです。

慎重で優しく大人しい春花ちゃん。只今プリンセスブーム到来中です。

### 鈴花ちゃん

歌ったり、踊ったり、絵本を読んでもらったり、おもちゃで遊ぶのが大好きです。

好奇心旺盛で物おじしない、強気でわんぱくな鈴花ちゃん。できることが増えて色々楽しい時期です。



## 山田管内

岩口 誠さん宅

ピノ (トイプードル・メス・4歳)

ちょっとおてんばなピノちゃん。ボール遊びが大好き！好きな食べ物はサツマイモとジビエ（鹿肉）というなかなかなグルメです。



## あっちこっちみやこんじょ

### コスモスとひまわりの競演

山田町浜之段の畑では、秋の代表コスモスと夏の代表ひまわりが咲き誇るといふ不思議な競演が見られます。この競演は、道行くたくさんの方々に楽しんでもらいたいとの思いで、地域の方々が畑の管理や種まきを行っているそうです。

(山田町Mさんからの情報)



お気軽に  
ご相談  
ください

事前相談からお手伝い



100のご家族があれば、  
おそろうしき  
100通りの「お葬〈想〉式」があります。

総合葬祭 **ピースフル都城**

平江

志和池

都北

一万城

 0120-23-5957



ホームページ

## 12月の行事予定

- 5日(休) フスマ即売会
- 6日(金) 和牛共進会
- 7日(土) 乳牛せり市
- 10日(火) 成牛市
- 16日(月) 子牛せり市  
(~18日)
- 20日(金) 成牛市
- 25日(水) フスマ即売会

## JAみやざき 理事会報告 (10月31日開催)

出席 理事 62人 監事 14人

(1) 理事会付議事項  
<議案>

第1号議案 共済事務センター設立にかかる本店機構の変更について

第2号議案 子会社への貸付(利益相反取引)について

以上、2議案が提案され、全議案が承認されました。

<報告事項>

- ① J Aみやざき上半期決算の状況について
- ② J Aみやざき宮農振興ビジョンの構成(案)について
- ③ 地区本部における固定資産の取得について
- ④ 組合員の加入・脱退・減口の状況について
- ⑤ 利益相反取引承認後の四半期報告について(第2四半期)
- ⑥ J Aみやざき不祥事再発防止策の取組状況等について(8月分)
- ⑦ 高病原性鳥インフルエンザにかかる対応について
- ⑧ 令和6年10月豪雨について
- ⑨ 労災事故について



# 種の発芽条件と種まきのコツ

表1 発芽適温の目安



表2 光と発芽の関係

分類	種類	
好光性種子	アブラナ科	キャベツ類、カリフラワー、ブロッコリーなど
	キク科	ゴボウ、レタス、シュンギク
	セリ科	ミツバ、セロリ、ニンジン
	シソ科	シソ
嫌光性種子	アブラナ科	ダイコン
	ヒガンバナ科	ネギ、タマネギ、ニラ、リーキ
	ナス科	トウガラシ、ナス、トマト
	ウリ科	スイカ、カボチャ、ヘチマ、ユウガオ、トウガン、キュウリ、シロウリ

図1 鎮圧



図2 灌水



**発**芽には適度な水分、温度と酸素が必要で、種類により光の影響を受ける場合もあります。種まきのコツをつかんで野菜作りをスタートしましょう。

## 【発芽の三要素と光】

- 水分／発芽は、種が水を吸うことから始まります。吸水量は種類によって異なり、イネ科の種は重さの25～30%を吸水し、マメ科の種は重さの80～120%を吸水して発芽します。吸水量が多過ぎても少な過ぎても良くありません。硬実のニガウリ、オクラなどは果皮が水を通しにくいので、まく前に一晩水に浸しておきます。
- 温度／多くの野菜は20～25度が発芽適温で、30度程度の高温を好むもの(ナス・スイカ・カボチャなど)や15～20度の低温が適するもの(レタス・ホウレンソウなど)があります(表1)。
- 酸素／発芽は呼吸を伴うため、十分な酸素が必要です。種が土中深くに埋もれたり、水没すると酸素不足となり、発芽が悪くなります。
- 光／光が必要な好光性種子にはレタスなどのキク科野菜やミツバなどのセリ科、暗黒で発芽の良い好光性種子にはヒガンバナ科・ナス科・ウリ科野菜などがあります(表2)。

## 【種まきのコツ】

- 新しい種を使う／種袋には発芽率や有効期限が表示されています。古い種ほど発芽能力が落ちるので、新しい種を使いましょう。
- まき床を均平に／まき床にでこぼこがあると、種が土に埋まる深さや土の乾湿にむらが出るので、板切れなどで土を平らにします。
- まく量が多過ぎない／種袋の種を全て使い切ってしまうとすると、つつい厚まきになりがちです。こうなると間引きの手間が増えます。間引きの遅れは株立ちの密生を招き、株がヒョロヒョロに伸びてしまいます。
- 覆土が厚過ぎない／種の直径の3倍程度に土をかぶせるのが標準です。好光性種子は種が隠れる程度に覆土を浅くします。覆土の後は手で軽く土を押し付けて鎮圧し種と土が密着するようにします(図1)。
- 発芽までは乾燥させない／種は水を含むと直ちに活動を始めますので、発芽までの灌水(かんすい)は欠かせません。発芽後は灌水を控えめにし、しっかりした苗に仕上げます(図2)。

郵便はがき

所定の切手をはってください。  
又は  
JAの窓口へ

8 8 5 - 0 0 0 3

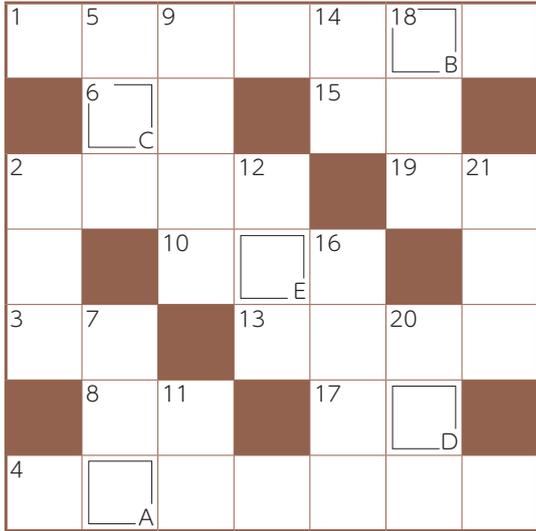
JAみやぎ  
都城地区本部総務課  
「プレゼント」係  
行  
き  
都城市高木町  
六二二二番地一

住所	(〒 - )
氏名	男・女 ( 才)
TEL	

# クロスワードパズル 頭の体操

二重マスの文字をA→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

**ヒント** 教会などで、賛美歌や聖歌を歌います。



## タテのカギ

- ② 墨をするときに使います
- ⑤ 英国の文化について学び、——を深めた
- ⑦ 外為の「為」を略さずにいうと
- ⑨ 氷の張った湖で楽しむ人もいるスポーツ
- ⑪ 令和6年の干支（えと）は——、令和7年は巳（み）です
- ⑫ 残ったおでんに具を——して煮直した
- ⑭ ズボンを買ったあとで上げること
- ⑯ 使ってはいけない技のこと
- ⑰ だしを取るのに使う小魚の干物
- ⑲ ゴルフクラブの一種です
- ⑳ 風邪の予防に、ガラガラガラ

## ヨコのカギ

- ① 12月24日の夜のこと。聖夜ともいいます
- ② 甘いお菓子のことです
- ③ ——の授業で、冬の星座について学んだ
- ④ 昭和の頃の録音媒体。たるむと鉛筆で巻きました
- ⑥ ギャンブルです
- ⑧ どてらに詰められているもの
- ⑩ 安心したときにホッともらします
- ⑬ 忘年会で部長が——の音頭を取った
- ⑮ サンタクロースの乗り物
- ⑰ 彼は——とともに認める本の虫だ
- ⑲ ——、乙、丙、丁

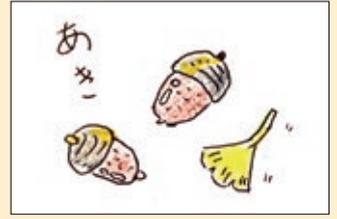
10月号のクイズの答え

ホシガキ

## イラストコーナー



ダブルレインボーさん(庄内)



シーコさん(庄内)

## お便り大募集

応募期限  
2024年  
12月13日(金)  
消印有効

お便り(アンケート・イラスト・クイズの答え)をお送りいただいた方の中から、抽選で2名様にレストラン朝霧や直売所ATOMで使える商品券をプレゼントいたします。たくさんのお便りをお待ちしております。

広報誌「まど」では、皆さんのお便りをお待ちしています。身の回りで起こった楽しいエピソード、我が子自慢、イラスト、便利な情報など、何でも結構です。下のハガキか、お手持ちのハガキ、またはEメールで、住所、氏名、電話番号を記入の上お送り下さい。Eメールアドレスは、[ja-mado@miyakonojyo.ja-miyazaki.jp](mailto:ja-mado@miyakonojyo.ja-miyazaki.jp) です。

## 9月号当選者

☆デコピンさん(庄内)・春駒さん(沖水)

11月号 読者アンケート	
皆さんの趣味を教えてください。	
クロスワードパズルの答え	( )
お便り (身近な話題、意見など)	
※匿名希望の方はペンネームを( ) ご記入いただいた個人情報はプレゼント送付に利用します。	



直売所ATOM南部店に隣接する  
“おひさまの台所クッキング  
スタジオ美菜味”（みなみ）では、  
毎月多彩なテーマで  
料理教室を開催しております。

12月のスケジュールは、  
右記の通りになっています。  
ぜひ、ご参加ください。



問い合わせ先／組織生活課 38-6698  
(担当:加々美)

◎都城和牛で贅沢ローストビーフ

肥育牛部会協賛 対象:大人

12月14日(土)・15日(日) 10:00~13:00

●参加費各3,000円 ●定員各16名

締切  
11/24

◎クリスマススイーツ講座

いちご専門部会協賛

都城産いちごでクリスマスケーキ

対象:大人

12月24日(火) 10:00~13:00

●参加費2,500円 ●定員12名

締切  
12/1

◎親子クッキング講座

いちご専門部会協賛

都城産いちごでクリスマスケーキ

対象:親子(年中さん~小学生まで)

12月25日(水) 10:00~13:00

●参加費親子で2,500円(※1人追加(子供)500円) ●定員8組

締切  
12/1

◎スペシャルお正月企画

おせち料理アラカルト持ち帰り講座 対象:大人

12月28日(土) 10:00~13:30

●参加費6,000円 ●定員16名

締切  
12/7

◎地元産食材で

皮から手作りジューシー豚まん 対象:大人

1月11日(土) 10:00~13:00

●参加費2,500円 ●定員12名

締切  
12/25

※お申し込みにあたって注意事項・新型コロナウイルス感染予防のため止むを得ず教室を中止する場合がございます。お申し込みの際は電話番号など記載漏れのないようご注意ください。宜しくお願いいたします。



☆晴れの恵のgirl☆さん(沖水)  
たまにスイーツですね！

や っぱ食欲でしょ！おいしいもの  
のがいっぱいありますもんね。  
いも、なし、柿、ぶどうなどなど。

文 化・芸術がメインだった。(学  
生時代に「げやき祭」みたい  
なイベントを行われたのが理想的  
だった) M・T・さん(埼玉)

勉 強の秋です。脳トレをかねて  
漢検に挑戦してみようと思っ  
ています。先月3級に合格したので、  
この秋に準2級に合格できるよう頑  
張ります。 らんまるさん(庄内)

◎読者アンケート

「皆さんにとつての「秋」は何の秋ですか。」でした。



読者のまど

※このコーナーでは皆様からお寄せいただいた  
お便りをほんの一部ご紹介いたします。



秋 といえどもちろん食欲。新米  
にゴーヤの佃煮、そしてサン  
マの塩焼き。茶碗1杯では足りませ  
ん。そして読書もいいですね。月に  
1回の移動図書。毎回5冊位借りて  
います。(雨の日は読書日和)  
アキアカネさん(志和池)

編集後記

10月号で「第48回九州管内系統和牛枝肉  
共励会」にて、乙守治雄さんの出品牛が農林  
水産大臣賞を受賞するという快挙をお知ら  
せしました。今月号では「第65回宮崎県畜  
産共進会」の肉牛枝肉個人部の部で、合同会  
社平川畜産がグランドチャンピオン、団体  
の部で15年ぶりの優勝と、先月に続き明る  
い話題をお届けしました。

現在、畜産を巡る情勢は決して良いとは  
言えません。そんな逆風の中、日々のためま  
ぬ努力で勝ち取った栄冠は、私たちに希望  
を与えてくれます。受賞者の皆様、ありがと  
うございました。(中)



## 農業制度資金の御案内

重油・家畜飼料・肥料価格高騰の影響を受けている農業者の皆様へ



農業経営の改善を行うときに借りることができる、農業近代化資金の用途に「育成に要する資金」及び「長期運転資金」が追加されました。

また、農業経営の維持安定に要する運転資金について借りることができる経済変動・伝染病等対策資金の借入限度額も引き上げました。

活用を検討される際は、最寄りの融資機関、支庁・農林振興局（農業改良普及センター）へ御相談ください。

### ● 近代化資金

対象者：規模拡大や設備投資などを通じ、経営改善に努める農業者

資金用途：農業経営改善に伴い要する経費（★が今回追加分）

1号資金…施設整備・機械取得等

2号資金…果樹その他の永年性植物の植栽又は育成に要する資金★

3号資金…乳牛その他の家畜の購入又は育成に要する資金★

4号資金…小規模な土地の改良

5号資金…農業経営改善に伴い要する長期運転資金★（※認定農業者等）

借入限度額：（個人）18百万円（※特認2億円）

（法人・団体）2億円

貸付金利：1.4%（令和6年8月1日現在）※認定農業者特例もあります。

償還期限：対象者・資金用途に応じ7～20年以内（うち据置期間2～7年以内）

### ● 経済変動・伝染病等対策資金

対象者：重油・家畜飼料・肥料価格高騰により農業経営の維持安定に支障を来している又は来すおそれがある農業者

資金用途：農業経営の維持安定に要する営農経費（※生活費及び負債の借換えは対象外）

※令和6年3月5日から借入限度額を1,000万円に上げました

借入限度額：1,000万円以内 ※

貸付金利：0.60%（貸付開始から6年目以降は2.35%）

償還期限：7年以内（うち据置期間3年以内）

### お問合せ先（電話番号）一覧

◇ 中部農林振興局（宮崎市）

地域農政企画課：0985-26-7279

普及センター：0985-30-6121（国富町）

◇ 南那珂農林振興局（日南市）

農政水産企画課：0987-23-4312

普及センター：0987-21-9550

◇ 北諸農林振興局（都城市）

地域農政企画課：0986-23-4507

普及センター：0986-38-1554

◇ 西諸農林振興局（小林市）

地域農政企画課：0984-23-3165

普及センター：0984-23-5105

◇ 児湯農林振興局（高鍋町）

地域農政企画課：0983-22-1364

普及センター：0983-43-2311（西都市）

◇ 東臼杵農林振興局（延岡市）

農政水産企画課：0982-32-6135

南部普及センター：0982-68-3100（日向市）

北部普及センター：0982-32-3216

◇ 西臼杵支庁（高千穂町）

農政水産課：0982-72-2108

普及センター：0982-72-2158

宮崎県農業・水産業ナビ

～ひなたMAFIN～

検索

情報満載！ぜひアクセスを！⇒



令和6年8月版

定休日のお知らせ

レストラン朝霧、直売所ATOM、直売所ATOM南部店

12月は休まず営業